

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら川越中央教室		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日		2025年 11月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 39
○従業者評価実施期間	2025年 11月 16日		2025年 12月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・5年以上の保育士、言語聴覚士が在籍しているため専門性が高く、保護者のニーズに対応しやすい環境となっている。	・見通しを持てる支援 →絵カード、スケジュールを使い、活動の流れを事前に伝えています。	・自己評価実施前に評価項目の読み合わせ、共通理解の場を設定
2	・安心して過ごせる落ち着いた環境として、情緒面に配慮した環境設定と職員の関わり。	・一人ひとりの発達段階に合わせた関わり →同じ活動でも目標や声掛けを個別に調整しています。	・保護者視点を反映させる工夫として、保護者アンケート結果を自己評価と照合、比較
3	・保護者や家庭支援につながる助言や、家庭でも取り入れやすい関わり方を提案します。	・成功体験を積めるよう配慮 →できたことをすぐに認め、自己肯定感につなげられるように支援しています	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・人員配置に余裕がない時がある。 →急な欠勤や個人面談等の対応により個別対応が難しくなる場合がある。	・限られた人員、体制の中で運営しており、個別対応や振り返りの時間確保が難しくなる場合がある。	・支援体制、職員配置の工夫 →繁忙時間帯を意識した配置や役割分担の見直し
2	・日常業務が優先されるため、振り返りや研修の時間確保が難しい	・日々の記録や書類業務に負担が大きく、支援以外の業務に時間を費やしている。	・職員育成、研修の工夫 →短時間でも実施できるミニ研修や事例の共有の実践
3	・記録や書類業務に時間を要するため、運営、管理面での弱みを感じる		・記録や書類業務の効率化 →記録様式の見直しや簡潔な記載の徹底